

別紙

公開概要書

受付日	令和3年7月25日	回答日	令和3年8月2日	担当課	都市整備課
意見等の内容	<p>国道488号線（益田廿日市道路）の匹見から県境にかけて長らく通行止めになっている。地方高規格路線としてはかなり前から候補にあがっているが、いまだに整備が進んでいない。山陰道は整備されつつあるが、完成しても松江市まではまだまだ遠い。島根県西部は広島とのつながりが強く、この道路の整備は重要だと思うが如何か。</p>				
回答の内容	<p>益田廿日市道路につきましては、地域高規格道路の候補路線に指定されておりますが、事業化に至っていない状況です。</p> <p>ご指摘のとおりこの道路の整備が進むことにより、物流ネットワーク、観光ルートが構築され、企業誘致の促進や観光振興が図られ、地域経済が活発化し、圏域の発展につながるものと十分認識しております。</p> <p>市としては、まずは山陰地方の社会・経済の根幹を担う大動脈である山陰道の整備、早期完成に向けた取組を行っていきたいと考えています。</p> <p>特に未事業化区間が多く残る「益田～萩間」や、未着手の益田道路（久城～高津間）について、山口県萩市をはじめ関係団体とさらに連携を強化し、新規事業化及び事業推進に向け努力していきます。</p> <p>したがって、益田廿日市道路の整備に関する国への要望の時機については、山陰道の整備状況を見ながら検討していきたいと思います。</p>				